

■ 岩東の「総合的な探究の時間」

「潜在能力(Capability)を掘り起こす」

※潜在能力：さらに上昇する可能性のある能力のこと

目 標

自己の在り方生き方と一体で不可分な、人と社会、自然との係わりにおける課題を、生徒自らが発見し解決していく課程において、自主性、積極性、協働する力を育成する。

1年次

「潜在能力開発Ⅰ」

地域(空知・北海道)を知る

地域で活躍している人材や地域の外部機関からの知見の提供を得たり、地域(空知・北海道)理解のためのフィールドワークを行ったりする活動を通じて、自らの興味関心に基づいた探究課題を設定するために必要な情報を収集し、整理・分析する。

●探究活動

「三笠ジオパーク」「ウポポイ」「先端農業に関わる」フィールドワーク、地域連携・岩見沢市商工会議所・地域の専門家との連携

●読書活動

●進路活動

2年次

「潜在能力開発Ⅱ」

地域(空知・北海道)に飛び出す

地域の事業所と協働し、地域(空知・北海道)や事業所が意識している課題を、地域住民である高校生としての目線で設定する。さらに、その課題解決に向けての検討をグループで行うとともに、検討結果を事業所や地域への提言という形でアウトプットする。

●探究活動

「GANTOゼミⅠ～Ⅳ」の実施、岩見沢市役所・空知教育局・地域各事業所・GANTOゼミ実施連携協議会・大学教員との連携

●読書活動

●進路活動

3年次

「潜在能力開発Ⅲ」

日本・世界に飛び出す

地域(空知・北海道)を飛び出し幅広い他者と協働しながら設定した課題の解決策を模索する。さらに、その活動とおし多様な価値観に触れるとともに、その価値観への理解あるいは、価値観の違いから生じる社会的・国際的な課題も検討する。

●探究活動

これまでの探究活動を踏まえたうえで、自らの進路に直結した探究課題を設定し、個人による調査・研究、および発表を行います

●読書活動

●進路活動

「掘り起こす潜在能力」

「スクール・ポリシー」

1. 高い志をもって主体的に課題を発見、設定し、創造的に思考・表現して解決を図っていく力
2. 価値観の異なる他者とも積極的にコミュニケーションを図り、中心となって協働を進める力
3. 心身のしなやかさとたくましさをもとに自らを律し、多様な文化を理解しながら社会に貢献しようとする意欲

「総合的な探究の時間」に関わる評価

- ポートフォリオによる自己評価
- GANTOゼミⅢ(報告)・Ⅳ(発表)に対する他者評価
- 卒業後の活躍における追跡調査
- 地域有識者によるカリキュラム評価

※「総合的な探究の時間」は三菱みらい育成財団の助成を受けています。

■ 岩東の進路指導

本校は、空知地区の伝統的な進学校として地域及び全道的に評価を得ている学校です。

本校では入学する生徒のほとんどが進学を希望しており、一人一人の進路希望実現のため、入学時から卒業時まで生徒と教員が身近に向き合いながら、きめ細やかな学習指導・進路指導を行っています。

大学等と連携した進路実現への多様な取組

本校では、生徒が自らの進路を明確に決定することができるよう、さまざまな大学や関係機関と連携し、進路講演や講話、説明会、体験学習、模擬講義などを生徒のニーズに応じて実施しています。

医科大学講話、
高校生メディカル講座、
医学部生講話、
地域医療体験など

札幌医科大学、旭川医科大学、
北海道医療大学、
岩見沢市立総合病院の協力

進路講演会、大学説明会、
大学説明会、
出張講義、
高大連携事業、
進学ガイダンスなど

北海道大学、東京大学、京都大学、筑波大学、
室蘭工業大学、北見工業大学、名寄市立大学、
公立はこだて未来大学、同志社大学、中央大学、
法政大学、立命館大学、北海学園大学、北星学園大学、
各種予備校の協力

年間を通じた計画的な「進学講習」

本校では、進学指導の充実のため、放課後や長期休業を活用して年次や習熟状況など生徒の実態に応じた講習体制を確立しています。

- 1) Ⅰ期講習(4月～6月)
- 2) 夏期講習前期・後期(7月～8月)
- 3) Ⅱ期A講習・B講習(9月～10月)
- 4) Ⅲ期A講習・B講習(10月～11月)
- 5) Ⅳ期講習(12月)
- 6) 冬期講習(12月)
- 7) 春期講習(3月)

